

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

11:00

様式9-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第23448報)

2022年 4月13日 10時55分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 大野 公輔
連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 本日10時28分頃、FタンクエリアのJ2から水が漏えい(滴下)していることを当社社員が発見しました。</p> <p>状況は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発見時刻 10時28分頃 ・発生場所(設備名称) Fタンクエリア ・漏えい箇所 J2タンクフランジ部 ・発見者 当社社員 ・漏えい範囲 約3cm×5cm×深さ1mm ・漏えい継続の有無 9分に1滴程度 ・外部への影響 漏えいした水は堰内に留まっている <p>また、滴下に対し、受けの設置を完了しました。</p> <p>なお、Fタンクエリアのタンクは、5・6号機の滞留水を貯留しています。今後経過観察していきます。</p> <p>【公表区分：G】</p> <p>※添付の有り：(無し)</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事象該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

14:44

1/10

様式0-1(1,2)

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第29449報)

2022年4月13日14時30分

内閣総理大臣、原子力規制委員会、福島県知事、大熊町長、双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 大野 公輔
連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字大沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ) (対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。
発生事象と対応の概要(注2)	<ul style="list-style-type: none"> ・プラント関連パラメータ [4月13日11時00分現在] ・集中廃棄物処理施設周辺サブドレン水 分析結果 [採取日 4月12日] ・構内排水路 分析結果 [採取日 4月12日] ・護岸地下水観測孔 分析結果 [採取日 4月8日、4月12日] ・海水分析結果<港湾内、放水口付近> [採取日 4月12日] ・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。 ・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。 ・陸屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。 <p>サブドレン他水処理施設一時貯水タンクLの当社及び第三者機関による分析結果については、共に運用目標値を満足していたことから、4月14日に排水を実施します。 排水開始・終了の事績については、別途お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サブドレン・地下水ドレン浄化水 排水前分析結果 [採取日 4月9日] <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の(有り)無し</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事象該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2022年4月13日 11:00現在

【重要事項】
各所測定については、計測装置の異常検出の発生を避けて、通常の使用時の値を
目安としているものを示し、正しく測定されていなければ異常発生を報告している。
プラントの異常発生に際しては、このような計測装置の異常発生を報告したうえで、異常
の発生箇所から発生している状態を把握して適切な対応にも着手して緊急対応している。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系: 2.4 m ³ /h CS系: 1.5 m ³ /h (4/13 11:00 現在)	給水系: 1.8 m ³ /h CS系: 0.0 m ³ /h (4/13 11:00 現在)	給水系: 1.7 m ³ /h CS系: 0.0 m ³ /h (4/13 11:00 現在)	
原子炉圧力容器 底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1): 14.8 °C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1): 14.1 °C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2): 14.3 °C (4/13 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3): 22.1 °C RPV温度 (TE-2-3-69R): 26.8 °C (4/13 11:00 現在)	スカートジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1): 20.9 °C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1): 18.7 °C (4/13 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A): 14.2 °C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F): 14.2 °C (4/13 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B): 22.5 °C SUPPLY AIR D/W COOLERHVH2-16B (TE-16-114G#1): 22.6 °C (4/13 11:00 現在)	格納容器空調機戻り空気温度 (TE-16-114A): 20.5 °C 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1): 18.5 °C (4/13 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	0.18 kPa g (4/13 11:00 現在)	4.07 kPa g (4/13 11:00 現在)	0.45 kPa g (4/13 11:00 現在)	
窒素注入流量 ※3	RPV (RVH+A): - Nm ³ /h (RVH-B): 15.83 Nm ³ /h (JP-A): 14.05 Nm ³ /h (JP-B): - Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (4/13 11:00 現在) ※4	RPV-A: 6.50 Nm ³ /h RPV-B: 6.56 Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (4/13 11:00 現在) ※4	RPV-A: 8.34 Nm ³ /h RPV-B: 8.57 Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (4/13 11:00 現在) ※4	
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	205 m ³ /h (4/13 11:00 現在)	1761 Nm ³ /h (4/13 11:00 現在)	1906 Nm ³ /h (4/13 11:00 現在)	
原子炉格納容器 水素濃度 ※1	A系: 0.00 vol% B系: 0.00 vol% (4/13 11:00 現在)	A系: 0.07 vol% B系: 0.07 vol% (4/13 11:00 現在)	A系: 0.12 vol% B系: 0.11 vol% (4/13 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射線濃度 (Xb13S) ※2	A系: 指示値 8.41E-04 Ba/cm ³ 検出限界値 3.26E-04 B系: 指示値 7.24E-04 Ba/cm ³ 検出限界値 3.12E-04 (4/13 11:00 現在)	A系: 指示値 ND Ba/cm ³ 検出限界値 1.3E-01 B系: 指示値 ND Ba/cm ³ 検出限界値 1.3E-01 (4/13 11:00 現在)	A系: 指示値 ND Ba/cm ³ 検出限界値 1.9E-01 B系: 指示値 ND Ba/cm ³ 検出限界値 1.9E-01 (4/13 11:00 現在)	
使用済燃料プール 水温度	22.5 °C (4/13 11:00 現在)	22.0 °C (4/13 11:00 現在)	℃ ※5 (4/13 11:00 現在)	℃ ※5 (4/13 11:00 現在)
FPC 水研み効 水位	4.26 m (4/13 11:00 現在)	3.63 m (4/13 11:00 現在)	m ※6 (4/13 11:00 現在)	67.1 X100mm (4/13 11:00 現在)

【注】
※1: 原子炉格納容器内排気流量 (単位: Nm³/h) は、計測装置の異常検出を避けて、通常の使用時の値を
目安としているものを示し、正しく測定されていなければ異常発生を報告している。
※2: 原子炉格納容器内放射線濃度 (単位: Ba/cm³) は、計測装置の異常検出を避けて、通常の使用時の値を
目安としているものを示し、正しく測定されていなければ異常発生を報告している。
※3: 窒素注入流量 (単位: Nm³/h) は、計測装置の異常検出を避けて、通常の使用時の値を
目安としているものを示し、正しく測定されていなければ異常発生を報告している。
※4: 窒素注入流量 (単位: Nm³/h) は、計測装置の異常検出を避けて、通常の使用時の値を
目安としているものを示し、正しく測定されていなければ異常発生を報告している。
※5: 水温 (単位: °C) は、計測装置の異常検出を避けて、通常の使用時の値を
目安としているものを示し、正しく測定されていなければ異常発生を報告している。
※6: 水研み効 (単位: m) は、計測装置の異常検出を避けて、通常の使用時の値を
目安としているものを示し、正しく測定されていなければ異常発生を報告している。

3/10

2022年4月13日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

集中廃棄物処理施設周辺サブドレン水 分析結果 (γ)

採取地点	採取日時	分析項目		
		I-131 (Bq/l)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
4号T/B建屋南東	2022/04/12 08:30	< 4.8E+00	< 4.5E+00	< 4.7E+00
プロセス主建屋北東	2022/04/12 07:25	< 4.3E+00	< 5.0E+00	< 4.0E+00
プロセス主建屋南東	2022/04/12 07:20	< 4.3E+00	< 5.2E+00	< 4.5E+00
雑固体廃棄物減容処理建屋南	2022/04/12 07:38	< 4.8E+00	< 5.1E+00	< 4.8E+00
サイトバンカ建屋南西	—	—	—	—
焼却工作建屋西側	2022/04/12 07:42	< 5.4E+00	< 4.0E+00	3.0E+01
雑固体廃棄物減容処理建屋北	2022/04/12 07:34	< 4.8E+00	< 3.0E+00	< 4.0E+00
サイトバンカ建屋南東	2022/04/12 07:30	< 4.0E+00	< 5.5E+00	< 3.8E+00

・核種毎の半減期：I-131(約8日)、Cs-134(約2年)、Cs-137(約30年)
 ・不等号 (<)：小なり) は、検出限界未満 (ND) を表す。
 ・測定対象外および採取中止の項目は「—」と記す。
 ・0.0E±0とは、 $0.0 \times 10^{±0}$ であることを意味する。
 (例) $3.1E+01$ は 3.1×10^1 で31、 $3.1E+00$ は 3.1×10^0 で3.1、 $3.1E-01$ は 3.1×10^{-1} で0.31と読み。
 ・サイトバンカ建屋南西は、1回/週程度の頻度で分析を実施。

4/10

2022年4月13日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所推進カンパニー

構内排水路 分析結果 (全β・γ)

採取地点	採取日時	分析項目		
		全β (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
A排水路	2022/04/12 08:05	5.5E+00	< 7.3E-01	1.7E+00
物置場排水路	2022/04/12 08:10	< 3.5E+00	< 4.1E-01	1.1E+00
K排水路	2022/04/12 06:00	5.0E+00	< 5.1E-01	3.1E+00
BC排水路	2022/04/12 06:00	< 3.5E+00	< 6.6E-01	< 8.0E-01
5,6号機排水路※1	—	—	—	—

- ・核種毎の半減期：Cs-134(約2年)、Cs-137(約30年)
- ・不平等 (<: 小なり) は、検出限界値未満 (ND) を表す。
- ・測定対象外および採取中止の項目は「-」と記す。
- ・O.OE±O とは、O.O×10^{±O}であることを意味する。
- ・(例) 3.1E+01は3.1×10¹で31, 3.1E+00は3.1×10⁰で3.1, 3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読む。
- ・採取当日の降雨量は0 mm
- ・排水路流量情報は、解析中のため後日公表する。
- ※1 5,6号機排水路は1回/月に分析を実施。

2022年4月13日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

護岸地下水観測孔 分析結果 (全β・γ・塩素)

(1/2)

採取地点	採取日時	分析項目							塩素 (ppm)
		全β (Bq/L)	Mn-54 (Bq/L)	Co-60 (Bq/L)	RO-105 (Bq/L)	SO-125 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	
No.0-1		-	-	-	-	-	-	-	-
No.0-1-2		-	-	-	-	-	-	-	-
No.0-2		-	-	-	-	-	-	-	-
No.0-3-1		-	-	-	-	-	-	-	-
No.0-3-2		-	-	-	-	-	-	-	-
No.0-4		-	-	-	-	-	-	-	-
No.1	2022/04/12 07:59	2.9E+04	< 2.7E-01	< 7.4E-01	< 2.9E+00	< 1.9E+00	< 2.7E-01	4.6E+04	-
No.1-6	2022/04/12 07:15	8.6E+05	< 5.2E+01	6.4E+01	< 1.6E+03	< 1.1E+03	7.8E+03	2.5E+03	-
No.1-8	2022/04/12 07:57	1.0E+04	< 2.0E+00	< 2.8E+00	< 2.6E+01	< 1.7E+01	6.2E+00	2.3E+02	-
No.1-9		-	-	-	-	-	-	-	-
No.1-11	2022/04/12 07:52	1.3E+01	< 3.3E-01	< 3.8E-01	< 3.5E+00	< 1.3E+00	< 3.6E-01	1.1E+00	-
No.1-12	2022/04/12 07:25	1.7E+01	< 9.6E-01	< 1.2E+00	< 2.1E+03	< 9.9E+00	1.2E+01	4.5E+02	-
No.1-14	2022/04/12 07:20	4.2E+04	< 3.6E-01	< 3.5E-01	< 3.9E+00	< 1.5E+00	< 3.6E-01	7.4E+00	-
No.1-15	2022/04/12 07:30	3.9E+04	< 2.6E-01	< 7.8E-01	< 4.9E+00	< 2.2E+00	5.2E+00	1.7E+02	-
No.1-17	2022/04/12 07:42	8.6E+04	< 3.2E-01	< 7.6E-01	< 3.3E+00	< 1.4E+00	< 4.6E-01	3.7E+00	-

・検出限界の半減期: Mn-54(約5年), Co-60(約5年), Ru-106(約70年), Sb-122(約13年), Cs-134(約2年), Cs-137(約30年)
 ・不検出 (<: 0.05) は、検出限界未満 (ND) を表す。
 ・測定対象および採集中止の項目は「-」と記す。
 ・O.OE±Dとは、O.O×10^Dであることを示す。
 (例) 3.1E+01は3.1×10¹で31, 3.1E+00は3.1×10⁰で3.1, 3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読む。
 ※1 No.1-9は、観測による検出であるため、測定は実施せず。全βは検出値として記録に測定。

護岸地下水観測孔 分析結果 (全β・γ・塩素)

(2/2)

採取地点	採取日付	分析項目							塩素 (ppm)
		全β (Bq/L)	Mp-54 (Bq/L)	Co-60 (Bq/L)	Ru-106 (Bq/L)	Sb-125 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	
1,2号観測ポイント 汲み上げ水	2022/03/12 08:02	1.7E+05	< 1.1E+00	< 5.3E-01	< 1.1E+01	< 3.9E+00	< 1.8E+00	5.9E+00	—
No.2	—	—	—	—	—	—	—	—	—
No.2-2	—	—	—	—	—	—	—	—	—
No.2-3	—	—	—	—	—	—	—	—	—
No.2-5 #1	—	—	—	—	—	—	—	—	—
No.2-6	—	—	—	—	—	—	—	—	—
No.2-7	—	—	—	—	—	—	—	—	—
No.2-8	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2,3号観測ポイント 汲み上げ水	—	—	—	—	—	—	—	—	—
No.3	—	—	—	—	—	—	—	—	—
No.3-2	—	—	—	—	—	—	—	—	—
No.3-3	—	—	—	—	—	—	—	—	—
No.3-4	—	—	—	—	—	—	—	—	—
No.3-5 #2	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3,4号観測ポイント 汲み上げ水	—	—	—	—	—	—	—	—	—

・表裏面の半減期: Mn-54(約10日), Co-60(約5年), Ru-106(約370日), Sb-125(約3年), Cs-134(約2年), Cs-137(約30年)

・不等号 (<:小なり) は, 検出感限未満 (ND)を表す。

・測定対象外および採取中止の項目は「—」と記す。

・O.OE±Oとは, O.Ox10⁴⁰であることを意味する。

(例) 3.1E+01は3.1x10¹で3.1, 1.1E+00は3.1x10⁰で3.1, 3.1E-01(23.1x10⁻¹)で0.31と表示。

※2・No.2-5, No.3-5は, 検水回数による変動があるため, 詳細は別途報告書にてご確認ください。

7/10

2022年04月13日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所センター

護岸地下水観測孔 分析結果 (全β・H-3・γ・塩素)

(1/2)

観測地点	観測日時	全β (Bq/L)	H-3 (Bq/L)	分析項目 その他の放射性核種					Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	塩素 (ppm)
				Mn-54 (Bq/L)	Co-60 (Bq/L)	Ru-106 (Bq/L)	Sr-125 (Bq/L)				
No.0-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.0-1-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.0-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.0-3-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.0-3-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.0-4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.1	2022/04/08 08:05	1.7E+04	3.4E+04	< 4.1E-01	< 4.3E-01	< 4.1E+00	< 1.8E+00	9.9E-01	2.7E+03	-	
No.1-6	2022/04/08 07:25	8.5E+05	9.9E+02	< 5.3E-01	4.2E+01	< 1.8E+03	< 1.1E+03	7.0E+03	2.3E+05	-	
No.1-8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.1-9 ※1	2022/04/08 08:25	1.3E+03	7.1E+02	-	-	-	-	-	-	7.6E+03	
No.1-11	2022/04/08 08:20	2.8E+03	1.2E+03	< 3.0E-01	< 3.6E-01	< 3.1E+00	< 1.1E+00	< 3.6E-01	9.7E+00	-	
No.1-12	2022/04/08 07:30	1.2E+03	2.4E+04	< 7.1E-01	< 9.5E-01	< 1.6E+01	< 7.8E+00	1.1E+01	4.0E+02	-	
No.1-14	2022/04/08 07:20	4.1E+04	6.8E+02	< 3.3E-01	< 2.4E-01	< 3.7E+00	< 1.3E+00	< 4.1E-01	1.1E+00	-	
No.1-16	2022/04/08 07:40	1.8E+04	2.5E+02	< 3.3E-01	< 2.5E-01	< 5.9E+00	< 2.6E+00	4.3E+00	1.3E+02	-	
No.1-17	2022/04/08 08:10	7.7E+04	6.7E+03	< 2.5E-01	< 2.4E-01	< 3.0E+00	< 1.1E+00	< 2.9E-01	1.6E+00	-	

※1 塩素の半減期：H-3(約12年)、Mn-54(約310日)、Co-60(約5年)、Ru-106(約570日)、Sr-125(約3年)、Cs-134(約2年)、Cs-137(約30年)

・不符号 (<:小値) は、検出限界値未満 (ND) を示す。

・測定対象外および検出停止の項目は「-」と記す。

・D.O.E±0.2は、0.0×10⁴であることを示す。

・(例) 3.1E+01は3.1×10¹で、3.1E+03は3.1×10³で、3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読み取ります。

・H-3は別添紙に添付されています。

※1 No.1-9は、取水器による検出のため、測定は実施せず。全βは検出器として測定した。

護岸地下水観測孔 分析結果 (全β・H-3・Y・塩素)

(2/2)

観測地点	採取日時	分析項目													
		全β (Bq/L)	H-3 (Bq/L)	その他(検出限界値)					Cs-137 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	塩素 (ppm)				
				Mt-54 (Bq/L)	Co-60 (Bq/L)	Ru-106 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)							
1,2号観測孔 深さ上段水		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.1		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.2-1		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.2-2		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.2-3		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.2-5 *Y		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.2-6	2022/04/08 08:35	6.0E+02	9.0E+02	< 3.0E-01	< 4.0E-01	< 3.2E+00	< 1.3E+00	< 3.2E-01	< 3.2E-01	< 1.5E+00	1.5E+00	-	-	-	-
No.2-7	2022/04/08 08:30	4.1E+02	9.6E+02	< 3.0E-01	< 3.5E-01	< 2.8E+00	< 8.4E-01	< 2.6E-01	< 2.6E-01	2.1E+00	2.1E+00	4.5E+02	-	-	-
No.2-8		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2,3号観測孔 深さ上段水		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.3		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.3-1		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.3-2		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.3-3		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.3-4		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.3-5 *Z		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3,4号観測孔 深さ上段水		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

* 検出限界値: H-3(0.12Bq), Mt-54(0.31Bq), Co-60(0.05Bq), Ru-106(0.070Bq), Sr-90(0.070Bq), Cs-137(0.2Bq), Cs-134(0.20Bq)

* 不等号 (<: 小数点) は、検出限界未満 (ND) を示す。

* 測定異常による検出停止の項目は「-」と記す。

* O.OE±0.01は、0.0x10⁰であることを示す。

即ち 3.1E+01は3.1x10¹で31, 3.1E+00は3.1x10⁰で3.1, 3.1E-01は3.1x10⁻¹で0.31と読む。

* H-3以外は測定前の測定値。

* No.2-5, No.3-5は、採取容器による検出であるため、測定値は記載せず。全βは検出値として記載している。

9/10

2022年4月13日
 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー

海水分析結果<港湾内, 放水口付近> (全β・γ)

試料名称	採取日時	分析項目		
		全β (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
1F 5,6号機放水口北側 (T-1)	2022/04/12 08:35	—	< 5.1E-01	< 5.1E-01
1F 6号機取水口前	2022/04/12 08:25	1.6E+01	< 4.3E-01	5.1E-01
1F 物揚場前	2022/04/12 09:00	< 1.5E+01	< 5.1E-01	< 5.4E-01
1F 1~4号機取水口内北側 (筑波除塩北側)	2022/04/12 07:45	1.7E+01	< 4.9E-01	1.8E+00
1F 1~4号機取水口内南側 (逸水壁前)	2022/04/12 07:50	< 1.5E+01	< 4.2E-01	4.3E+00
1F 南放水口付近 (T-2) ※	2022/04/12 06:50	8.1E+00	< 4.6E-01	< 6.9E-01
1F 港湾口 (T-0)	2022/04/12 06:42	< 1.4E+01	< 4.8E-01	< 4.9E-01
1F 煮瀾中央	2022/04/12 06:38	< 1.4E+01	< 5.8E-01	< 5.6E-01
1F 港湾内東側	2022/04/12 06:40	< 1.4E+01	< 3.1E-01	< 3.7E-01
1F 港湾内西側	2022/04/12 06:36	< 1.4E+01	< 2.5E-01	3.6E-01
1F 港湾内北側	2022/04/12 06:34	< 1.4E+01	< 2.7E-01	3.5E-01
1F 港湾内南側	2022/04/12 06:44	< 1.4E+01	< 3.4E-01	5.9E-01
1F 北防波堤北側 (T-0-1)	—	—	—	—
1F 煮瀾口北東側 (T-0-1A)	—	—	—	—
1F 港湾口東側 (T-0-2)	—	—	—	—
1F 港湾口南東側 (T-0-3A)	—	—	—	—
1F 南防波堤南側 (T-0-3)	—	—	—	—
告示濃度限度 ^{※1}			6.0E+01	9.0E+01
WHO飲料水水質ガイドライン			1.0E+01	1.0E+01

- ・核種の半減期: Cs-134(約2年), Cs-137(約30年)
- ・不符号 (<:小なり) は, 検出限界未満 (ND) を表す。
- ・測定対象外および採取中止の項目は「—」と記す。
- ・0.0E±0とは, 0.0×10^{±0}であることを意味する。
- ・(例) 3.1E+01は3.1×10¹で31, 3.1E+00は3.1×10⁰で3.1, 3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読む。
- ・物揚場前は, シルトフェンス閉鎖を行った日は閉鎖実施後もサンプリングを実施。

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度

(別添第一号六欄: 周辺汚染区域外の水中の濃度限度[本表では, Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

※試料採取作業の安全確保ができないため, 採取地点を1~4号機放水口から西側に約1300mの地点に一時的に変更。

10/10

2022年4月13日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

サブドレン・地下水ドレン浄化水 排水前分析結果

試料名称	採取日時	貯水量 (m ³)	分析機関	分析項目				
				全β (Bq/L)	H-3 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	その他 Y核種
一時貯水タンク (サンプルタンク)	L 2022/04/09 07:10	610	東京電力 東北緑化環境保全(株)	7.6E-01	8.7E+02	< 7.2E-01	< 7.3E-01	検出なし
				4.5E-01	9.2E+02	< 6.2E-01	< 6.8E-01	検出なし
	運用目録			3.0E+00 (1.0E+00) ※1	1.5E+03	1.0E+00	1.0E+00	検出されないこと※2
	告示濃度限度※3			/	6.0E+04	6.0E+01	9.0E+01	/
	WHO飲料水水質ガイドライン			/	1.0E+04	1.0E+01	1.0E+01	/

・核種の半減期：H-3(約12年), Cs-134(約2年), Cs-137(約30年)

・不等号 (<: 小なり) は、検出限界値未満 (ND) を表す。

・0.0E±0とは、0.0×10⁺⁰であることを意味する。

(例) 3.1E+01は3.1×10¹で31, 3.1E+00は3.1×10⁰で3.1, 3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読む。

※1 運用目録の全βについては、10日に1回程度、検出限界値を1 Bq/Lに下げて分析を実施。

※2 Cs-134, Cs-137の検出限界値 [1Bq/L未満] を確認する測定にて検出されないこと (天然核種を除く)。

※3 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度

(別表第一第六欄：周辺監視区域外の水中の濃度限度【本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載】)

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

様式 9-1 (1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第 2 3 4 5 0 報)

2022年 4月 13日 14時 36分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第 2 5 条 報 告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 大野 公輔
連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第 2 5 条 第 2 項 の 規 定 に 基 づ き, 応 急 措 置 の 概 要 を 以 下 の 通 り 報 告 し ます。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原 2 2
特定事象の発生箇所(注 1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注 1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注 1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第 6 条 第 4 項 第 4 号, 省令第 2 1 条 第 1 項 ロ)
発生事象と対応の概要(注 2)	(対応日時, 対応の概要) 第 8 1 3 7 報 他 で お 知 ら せ し た, 1 号 機 放 水 路 上 流 側 立 坑 に お い て $Cs-137$ の 濃 度 が 上 昇 し た 事 象, 及 び 第 1 0 1 8 2 報 他 で お 知 ら せ し た, 2 号 機 放 水 路 上 流 側 立 坑 に お い て 全 ベータ放射能及びトリチウム濃度が上昇した事象について、1号機及び2号機放水路立坑水の分析を実施しましたので、以下のとおり報告します。 ・ 1号機、2号機放水路 分析結果 [採取日 4月11日] 今回の分析結果については、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。今後も監視を継続していきます。 【公表区分: その他】
その他の事項の対応(注 3)	なし ※添付の有り・無し

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注 1) 最初に発生した警戒事象該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注 2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注 3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

4/2

2022年4月13日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

1号機, 2号機放水路 分析結果

採取地点	採取日時	分析項目			
		全β (Bq/L)	H-3 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
1号機放水路立坑水	上流側	3.9E+03	< 1.2E+02	1.0E+02	3.2E+03
	下流側	2.2E+03	5.0E+02	2.0E+01	6.8E+02
2号機放水路立坑水	上流側	1.1E+03	< 1.2E+02	1.6E+01	8.0E+02
	下流側	6.7E+01	< 1.2E+02	< 5.9E+00	2.4E+01

・核種毎の半減期：H-3(約12年), Cs-134(約2年), Cs-137(約30年)

・不等号 (<:小なり) は, 検出限界値未満 (ND)を表す。

・別定対象外および採取中止の項目は「-」と記す。

・0.0E±0とは, $0.0 \times 10^{\pm 0}$ であることを意味する。

(例) 3.1E+01は 3.1×10^1 で31, 3.1E+00は 3.1×10^0 で3.1, 3.1E-01は 3.1×10^{-1} で0.31と読む。

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

14:44 1/1
様式 0-1 (1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第 2 3 4 5 1 報)

2022年 4月 13日 14時 30分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第 2 5 条 報 告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 大野 公輔
連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第 2 5 条第 2 項の規定に基づき, 応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原 2 2
特定事象の発生箇所 (注 1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻 (注 1)	2 0 1 1 年 (平成 2 3 年) 3 月 1 1 日 1 6 時 3 6 分 (2 4 時間表示)
特定事象の種類 (注 1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第 6 条第 4 項第 4 号, 省令第 2 1 条第 1 項ロ)
発生事象と対応の概要 (注 2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>1号機の原子炉格納容器の水位については、今後の水中ROVによる調査再開の準備として、原子炉への注水量を以下のとおり増加させます。</p> <p><原子炉注水変更予定> (4月14日) 水位増加操作 原子炉注水量 : 4.0 m³/h → 6.0 m³/h</p> <p>(水位回復後) 水位安定操作 原子炉注水量 : 6.0 m³/h → 4.8 m³/h</p> <p>また、今後、水位の傾向を見ながら微調整のための流量調整 (-0.5 m³/h ~ +0.5 m³/h 程度) を行います。 流量調整を実施した際には、実施の都度、流量調整の実績をお知らせします。</p> <p>引き続き、水位計および関連パラメータについて、慎重に監視してまいります。</p> <p>【公表区分：E】</p> <p>※添付の有り・無し</p>
その他の事項の対応 (注 3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とする。

(注 1) 最初に発生した警戒事象該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注 2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注 3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一原子力発電所

15:34

様式0-1(1/3)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第23452報)

2022年 4月 13日 15時 30分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 大野 公輔
 連絡先 0240-30-9901

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	(対応日時, 対応の概要) 第2344.6報でお知らせしたとおり、サブドレン他水処理施設一時貯水タンクKに貯水していた水について、本日以下のとおり排水を実施しました。 ・排水開始 : 10時17分 ・排水終了 : 14時31分 ・排水量 : 630m ³ 排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。 【公表区分: E】
その他の事項の対応(注3)	なし ※添付の有り <input checked="" type="checkbox"/> 無し

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事象該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。